

# 三本仕立て菊で日本菊花全国大会入賞を目指そう

フラワーファクトリ科 菊鉢物班 3年

稲野己珠 大山哉多 佐藤那生 小柳 望 田中美優 前田実優

## 1. はじめに

私たちの所属する菊・鉢物班では2年生で懸崖菊、福助菊を3年で三本仕立て菊を栽培することになっている。この三本仕立て菊を日本菊花全国大会に出展するまでに行った管理作業について紹介する。

## 2. 三本仕立て菊とは

盆養とも言い、大菊の最も基本的な仕立て方である。1本の苗を摘心して3本の枝を伸ばし、後の1輪を花の2/3位高く、前の2輪は同じ高さに、三つの花を同時に同じ高さに揃えて、出来るだけ巨大輪に咲かせるように育てるものである。

## 3. 栽培管理の記録

- 4月18日(火) 挿し穂とり 充実した茎の先端から10cmの長さの茎を折取った
- 4月21日(金) 挿し芽 長さ7cmに切断した挿し穂にルートをつけロックウールに400本挿した
- 5月12日(金) 3号鉢上げ 発根した苗を3号素焼き鉢に植え付けた
- 5月26日(金) 摘芯 茎の先端1mmを切り取り、側枝を3本以上出芽させた
- 6月 9日(金) 5号鉢上げ 5号素焼き鉢に植え付けた
- 7月12日(水) 13日(木) 9号鉢上げ 9号鉢にセパレータ3本を入れ、150鉢を植え付けた
- 8月22日(火) 29日(火) 9月5日(火) セパレータぬき セパレータを3回に分けて抜いた
- 9月26日(火) 摘蕾 茎の先端の蕾を一つに、茎3本で3つの蕾にした
- 9月29日(金) インバインドつけ 3本の支柱を支えるインバインドを装着した
- 10月 6日(金) クイーン土壌散布 土壌中の窒素を抜くための薬剤クイーンを散布した
- 10月20日(金) 輪台つけ 輪台をつけて花を支えた
- 10月24日(火) 日本菊花全国大会出展用菊の選定 出展用菊7鉢を選出した
- 11月 5日(日) 審査 **和泉市長賞**を受賞した
- 11月23日(木) 表彰式

## 4. おわりに

日本菊花全国大会での受賞を目指して6人という少ないメンバーで1年間の作業を続けてきました。そして、今年は2度の台風上陸があり菊の栽培が難しい状態でした。ですが、菊は見事に咲いてくれて園芸高校歴代2位となる和泉市長賞を受賞できたので本当に良かったです。

				
さし芽で発根	3号鉢上げ	摘芯	5号鉢上げ	9号鉢上げ
				
セパレータ抜き	摘蕾	輪台つけ	日本菊花全国大会	表彰式